

14 大阪府庁の事務事業における環境負荷データ

■概 要

府庁における2021(令和3)年度の事務事業に係る温室効果ガス排出量は、約38万4千トン(CO₂換算)となっています。

また、府では2009(平成21)年4月1日からISO14001の規格に準じた府独自の環境マネジメントシステムを運用し、継続的に事務事業における環境負荷の低減を図っています。

14-1 大阪府庁の事務事業に係る温室効果ガス排出量

① ふちよう温室効果ガス削減アクションプラン（2021年3月策定）に掲げる削減目標、管理指標及び実績

目標等	削減率(2013年度比)		
	2030年度目標	2021年度実績	2022年度実績
<削減目標>温室効果ガス排出量 ※1	45%削減	29.0%削減	31.8%削減 ※2
<管理指標>エネルギー消費量	16%削減	10.6%削減	11.6%削減

※1 電気の排出係数は、毎年度、府が各電気事業者から購入した電気の調整後排出係数を適用する

※2 速報値(環境省・経済産業省による2021年度実績の電気事業者別排出係数を用いて算出)

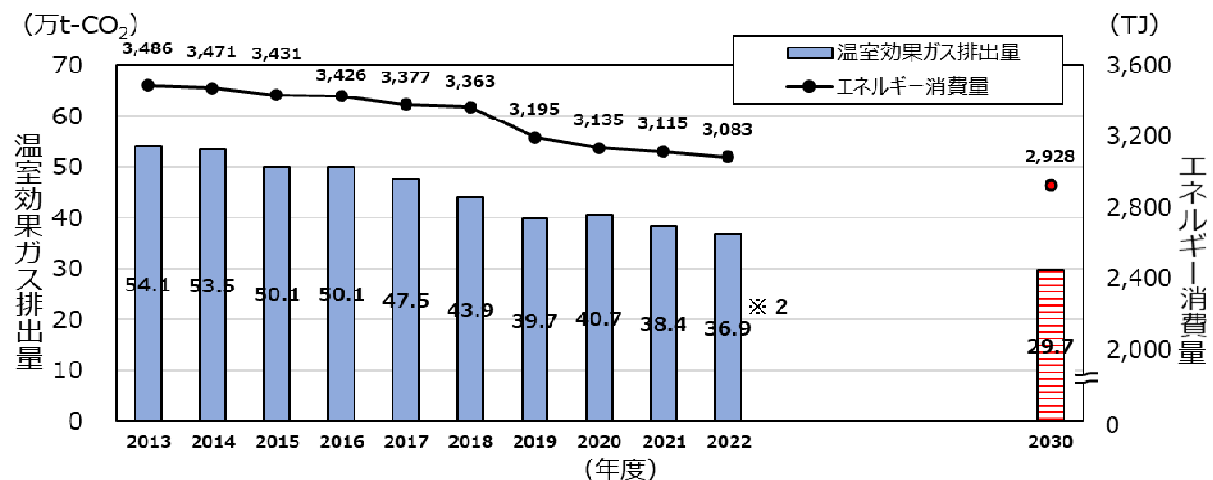
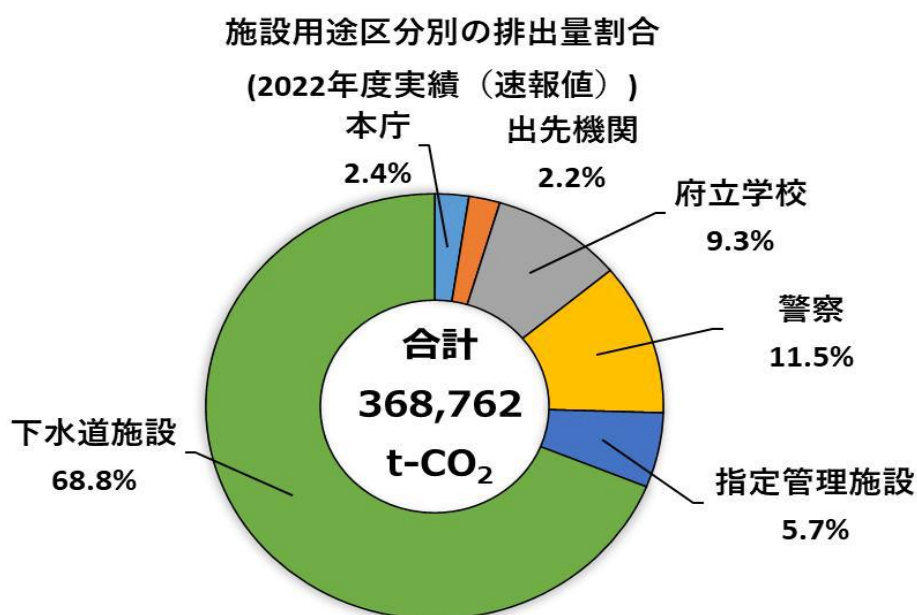


図 温室効果ガス排出量とエネルギー消費量の近年の推移と2030年度削減目標
※各年度の数値は2022(令和4)年4月に大阪市から大阪府に移管された府立学校を含む。

② 府庁の温室効果ガス排出量の内訳2022(令和4)年度



※2022(令和4)年4月に大阪市から大阪府に移管された府立学校を加味した値

14-2 環境マネジメントシステムの環境目標達成状況

運用期間 : 令和4年4月～令和5年3月

監視・測定期間 : 令和4年4月～令和5年3月

環境保全項目		令和4年度			
		目標	監視・測定結果	評価結果	備考
地球温暖化防止※1	エネルギー使用量の削減 (%)	前年度から1%削減	3,083 TJ (1.0%減)	達成	—
	温室効果ガス排出量の削減 (電気の排出係数は、毎年度、府が各電気事業者から購入した電気の調整後排出係数を適用する)	前年度から3.2%削減	前年度から4.0%削減 (速報値)※2	達成	—
省資源の推進	コピー用紙の使用抑制 (PPC用紙使用量 (A4換算))	前年度から6%削減	81,595,750枚 (10.3%減)	達成	—
	設備 (太陽光発電等)、移動電話等	100%	100%	達成	—
	グリーン調達の推進 オフィス家具等、災害備蓄用品、オフィス機器、画像機器等、家電製品、役務 (委託業務、電気等)、紙類、電子計算機、納入印刷物、照明、文具類、その他繊維製品、作業手袋、制服・作業服等、自動車等 (自動車、タイヤ、エンジン油)、消火器、インテリア・寝装寝具、温水器等、エアコンディショナー等、ゴミ袋等、	100%	78.82%～99.99%	未達成	—

※1 環境保全項目の「地球温暖化の防止」以外の目標、監視・測定結果、評価結果については、警察・府立学校は含んでいない。

※2 速報値 (環境省・経済産業省による2021年度実績の電気事業者別排出係数を用いて算出)